



子どもを守る安全対策



PART 4

発行/全国読売防犯協会 協力/警察庁、警視庁 後援/日本PTA全国協議会

こんな場所に
気をつけよう!

危ない場所は、
だれでも入りやすい
場所で見えにくい場所です。



《 《 《 こんなことにも気をつけよう! 》 》 》



遊びに行くときは、
だれとどこに行くのか、
何時に帰るのか、家の人に
言ってから出かけてね



階段、踊り場、屋上では
ひとりで遊ばないでね



エレベーターでは、
すぐにボタンを押せる
ところに乘ってね



家のカギをあけるときには、
まわりに知らない人が
いないかよく見てね

《 《 《 知らない人のさそいには気をつけよう 》 》 》

事例1



公園などで樹木の陰やトイレなどに連れ込まれる

事例2



「ゲームをしよう」「探し物を見つけて」「困っているから助けて」「お菓子を買ってあげる」など言葉巧みに話しかけ連れ去る

事例3



車から声をかけて、近づいた瞬間にドアを開けて車内にひっぱりこむ

事例4



路地や死角に連れていかれ、暴行されたりお金を要求される



対応策



- 公園でのひとり遊びはさける
- 友だちと離れて遊ばないようにさせる
- トイレには、友だちと一緒に行かせる



対応策



- 日頃から知らない人にはついていかない
- 知っている人でも「家の人に聞いてから」と言うようにさせる



対応策



- 車から声をかけられたら、両手を広げた幅以上の距離まで車から離れるようにさせる



対応策



- 連れていかれそうになったら、大声で助けを呼ぶようにさせる
- ふだんから子どもと一緒に危険箇所をチェックし、危ない場所にはいかせない

危ない目にあわないように保護者の方も

い かの お す し を 覚えてね!

こんな時は「いかにすすし」を思い出して行動しよう!



ついていかない

ポイント 知らない人に声をかけられたら、「大人の腕2本分」以上離れましょう。(距離が近いと、手を出されたり力づくで連れ去られたりするかもしれません)

車にのらない

ポイント ガードレールがある場合、必ず歩道側を歩きましょう。(ガードレールの外側にいると、容易に車で連れ去られてしまいます)

危険な目にあいそうになったらおおごえを出す

ポイント 怖くて大声が出せないこともあります。防犯ブザーや防犯ホイッスルを常に持ち歩き、助けを求めましょう。

こわいなと思ったらすぐ逃げる

ポイント 近くの家やお店、交番などに迷わずかけこみ、助けを求めましょう。

何かあったらすぐしらせる

ポイント すぐに知らせることが大切です。親や先生でなくても、近くにいる大人に知らせましょう。

家庭で教える防犯 & 交通安全

子どもの安全は家庭、学校、地域全体で見守りましょう

各家庭で犯罪や交通事故の被害にあわないためにはどうすればいいのかをお子さんと話し合い、お子さんの目線に立って繰り返し教えましょう。家庭、学校、地域が一体となって、犯罪や交通事故のない安心で安全な街づくりを目指しましょう。



外出時には、必ず「行き先」と「帰宅時間」を聞くようにしましょう



「ごとも110番の家」の場所を一緒に確かめましょう



近所や通学路に危険がないか、お子さんと一緒に考えましょう



ひとりで遊んでいる子、遅くまで外にいる子に「ひと言」かけましょう



登下校の時間帯に外に出て子どもを見守りましょう

交通ルールをしっかりと守ろう!



信号はかならず守ろう!



信号が青でも運転手さんが自分に気づいているか確かめてわたろう!



自転車でも車道を走るときは車道の左側を走ろう!



自転車でも歩道を通るときは、歩いて人に気をつけてゆくりを走ろう!



「止まれ」の標識のある場所は、きちんと止まって車がこないかじり見よう!



自転車に乗るときはヘルメットをかぶろう!

《 《 《 いじめは“しない” “させない” “見逃さない” 》 》 》

- あなたが相手に何かすることによって、相手が「嫌だな」と思うことがいじめに該当します。
- いじめは絶対許されない人権侵害です。
- 「いじめられる人にも原因がある」なんてことはありません。いじめる人が悪いのです。
- 「いじめていると思わなかった」といっている君。相手が「イヤだ」「つらい」「悲しい」など心身の苦痛を感じていたら、それはいじめです。



■ ネットいじめはしない

- ネットに悪口を書くこともいじめになります。
- グループで仲間はずれにする、無視することもいじめです。
- 人の悪口を書き込んだり、個人情報(名前、住所、電話番号など)、写真や動画を勝手に公開したりしてはいけません。
- ネットに流れた情報は完全に消すことはできません。
- 自分がされて嫌なことは、相手にもしてはいけません。

■ いじめに悩んでいるあなたへ

- ひとりで悩まず、がまんしないで、勇気を持って家の人や先生に相談しましょう。

【児童虐待】

児童虐待は、本来児童を守るべきはずの保護者等から虐待を受けることにより、身体や心などに、深刻な傷などを負ってしまう重大な問題です。虐待を受けた児童は、だんだんと良好な人間関係がもてなくなり、社会参加がしにくくなるおそれがあります。学校・関係機関等地域ぐるみで連携をはかりつつ、児童虐待の早期発見と被害児童の早期保護につとめましょう。



■ 子どものSOSを見逃さないで!

- 子どもに不自然なケガやアザがある
- 子どもの身体や衣服が汚れている(不衛生)
- 季節にそぐわない服装をしている
- 隣近所で昼夜を問わず保護者のどなり声や子どもの泣き声が聞こえる

▼ 児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

**児童相談所
全国共通ダイヤル**

虐待かもと思ったらこちら
お近くの児童相談所につながります。

189

※一部のIP電話はつながりませんので
ご注意ください

警察への相談

警察への相談はこちら
各都道府県の警察総合窓口につながります。

#9110

※ダイヤル回線や一部のIP電話は
つながりませんのでご注意ください
※緊急の場合は110番

「安全・安心の街に」 YC 読売センターは地域の防犯活動を推進しています

<p>こども110番</p> <p>YCは「こども110番の店」として活動しています</p>	<p>不審者注意</p> <p>配達・集金の際、不審者に注意します</p>	<p>防犯情報発信</p> <p>警察署の協力を得て防犯チラシ等を配布します</p>	<p>見守り活動</p> <p>地域の見守りを推進しています</p>	<p>～マジックで、タマシ撃退!～</p> <p>学校や地域でのセーフティ教室開催のお手伝い</p>
---	--	---	---	--

YC あなたの街の読売センターからお届けしています

読売KODOMO新聞
よみうりこどもしんぶん

- 毎週木曜日発行
- タブloid判 / 20ページ / オールカラー
- 特別協力 / 小学館
- 協力 / 四谷大塚

詳しくはホームページで >>> 読売KODOMO新聞 >>> 検索 🔍

ぼろはん日本
検索 🔍

ぼろはん日本キャラクター
ボークンくん



発行 / 全国読売防犯協会
〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社販売局 販売企画調査室内
TEL.03-3216-9024
2203/1970M